

議会広報特別委員会会議録

(令和7年5月23日)

愛 南 町 議 会

愛南町議会議会広報特別委員会会議録

本日の会議 令和7年5月23日（金）
招集場所 委員会室1

出席委員

委員長	金 繁 典 子	副委員長	山 本 美 佐
委員	田 中 純 樹	委員	岡 雄 次
委員	尾 崎 恵 一	委員	嘉 喜 山 茂

欠席委員

なし

出席委員外議員

議長 吉 田 茂 生

傍聴委員外議員

なし

職務のため出席した者

議会事務局長	土 居 章 二	主幹	尾 川 美 保
係長	山 口 昌		

本日の委員会に付した案件

- ☐ 「議会広報の編集及び発行」
（１）次号（2025.9月号）について
（２）その他

開 会 13時30分
閉 会 14時55分

○金繁委員長 時間になりました。定足数に達しておりますので、本日の委員会を始めます。

早速入らせていただきます。

第2号の編集作業、どうもお疲れさまでした。無事入稿していただいて、今度の広報あいなんと同時に町民の皆さんに配布していただくことになりました。

今日は次号、9月号についての編集・発行について話し合いたいと思います。

スケジュールは、8月18日に入稿ということで、6月議会が終わってすぐに一般質問とか、いつものページはやっていくんですけども、入稿は18日、それから納品が8月27日、配布が8月29日となっています。

それでは早速、次号の編集内容について、闊達な意見交換をさせていただきたいと思います。

今日はまだこれを出すだけで、何もないんですよ。

(発言する者あり)

○金繁委員長 議会広報特別委員会の、黄緑のフォルダ。紙面編集03、第3号。

(発言する者あり)

○金繁委員長 まだ一応何も決まっておりますので。なのですが、今日は、どうしようか。

担当とかも決めたほうがいいですかね。

(発言する者あり)

○金繁委員長 2号は選挙があったので、担当って決められなかった部分も大きいんですけど、1号のときは一応その担当者をページごとに決めて、はい、もちろんみんなで協力してやるんですけども、一応の担当というのを決めました。

今日その紙面の割り振りとか、担当を決めるのと、それから一番大きなテーマとしては、町民の意見を取り上げられるような企画ページについての皆さんのアイデア、前回もちょっとお話ししていたので、アイデア考えて来てくださっているかと思うんですけども、その話をメインにできたらと思います。

では、今日も編集作業にこれから入りますので、暫時休憩ということにさせていただきます。ここからは自由に意見交換してください。

(休憩)

○金繁委員長 それでは休憩を解きまして、休憩前に引き続きまして会議を始めます。

休憩中の話し合いによって決まったことは、9月号について、企画ものとして南宇和高校の魅力化について親世代の方たちのお話を聞くというのを、2ページ3ページの特集でやります。

一般質問については、今回5人の議員さんが質問されるので、4ページと半分ぐらいで一般質問を取り上げ、その次のページ、5ページから6ページにかけて研修報告、研修は今日の5月23日、8月4日、6月23日の3つの研修を取り上げます。

7ページ目は、今度、6月議会に理事者側から提案されるブックピクニックについて取材をして、1ページ記事を書くこと。

8ページ目、裏面は、9月議会の告知をトピックスものとして入れつつ、この議会だよりで始まる企画について、町民の方からアイデアを頂いたりする呼びかけとか、意見交換会の告知などを入れます。

今回の編集後記は、山本副委員長に書いていただきます。

表面の写真は、高校の保護者の皆さんの写真を載せられたらということです。

担当は、高校の魅力化については、メインが山本副委員長で、ヘルプというかサポートに田中委員と私が入ります。

一般質問については岡委員、研修については嘉喜山委員、ブックピクニックは尾崎委員、最終ページは私が担当することです。

これよろしいですかね。

(「はい」と言う者あり)

○金繁委員長 では、入稿が8月18日ということで、お盆もあるので、できるだけ8月上旬までに完成できるように頑張しましょう。

(発言する者あり)

○金繁委員長 またざっくりとしたそのスケジュールを、また共有していただければ皆さん、それに沿って頑張りたいと思います。

それでは、その他、何かありますか。

山本副委員長。

○山本副委員長 前の会のときに、議会だよりの名前をとというお話をしていましたけど、あれはどうなりましたか。

○金繁委員長 そうですね。あれから話していませんね。

もうちょっと時間を置いてからしましょうかっていうね、話にはなっていましたが、どうしますか。もう、すぐにやります、それとも9月、12月。1年ぐらいしてからしてもいいかなという気もするんですけど。

(発言する者あり)

○金繁委員長 委員会中なので、すいません。どうしましょう、ざっくばらんに話したいですか。

(「いや、大丈夫です」と言う者あり)

○金繁委員長 いや、いいんですよ。ざっくばらんに話したほうがよければ休憩にするので。大丈夫ですか。

御意見ある方、何か。今、山本副委員長から提案のあった愛称募集について、いつ頃がよろしいでしょうか。御意見ありますか。

嘉喜山委員。

○嘉喜山委員 この前、ちょっと時期尚早っていうことだったので、9月か12月ぐらいから。

○金繁委員長 ちょっと落ち着いてからにしますか。

(発言する者あり)

○金繁委員長 では、12月頃にやりますか。

○山本副委員長 はい、分かりました。

○金繁委員長 3月でもいいかなと私、個人的には思うんですけど。1年ぐらいたって。

でもその前に考えて準備しないといけないので、ぼつぼつ、ぜひ皆さんも、はい。どういふところに向けて、協力してもらうとか、議会だよりのターゲットを考えたときに、ね、若い人向けみたいなネーミングがいいのかとかあると思います。

山本副委員長。

○山本副委員長 委員会がちょっと特別委員会から、何でしたっけ、常任委員会にとかっていう話があったので、そのタイミングとか、そういうのはあるのかなと思ってちょっとお聞きしたいんですが。

○金繁委員長 なるほど。名称募集と。それはどうでしょうか。常任委員会にするには9月か12月についていう話でしたかね、この前のね、全協で。

(発言する者あり)

○金繁委員長 嘉喜山委員。

○嘉喜山委員 やっぱりその名称も含めて、12月・・・12月もしくは3月がいいのかなと。

○山本副委員長 はい、大丈夫です。

○金繁委員長 常任委員会化はこの前9月か12月ということで、愛称募集は12月か3月っていうことですが、重なるのは12月ぐらいかなと。別に重なる必要もないんですけどね。

田中委員。

○田中委員 であれば、名称募集をいつするかっていうのを先にやってから決めとかなないと、例規とかちゃんと常任に変わるっていうのはもうこちらでできることではないし、法令変えていく

っていうだけですよ。

なので、どれぐらいの時期に、愛称募集をどういう形でやりますかっていうふうになると、多分この紙面とかでもやっぱり募集すべきだと思うんですよ。

それ以外もやればいいですし、当然その町の広報とか使えばいいし、何でもやればいいんですけど、何で議会だよりに出ていないのって話になるので、名称募集が。でいくと、いつになるんですかね。9月じゃないですよ、もう。

○金繁委員長 嘉喜山委員。

○嘉喜山委員 常任委員会に移行したタイミングで募集をかける。でないと、ちょっと。

○金繁委員長 まあ、12月とか。

はい、嘉喜山委員。

○嘉喜山委員 12月に移行して、その後、1月ぐらいから募集をかけていく。

○金繁委員長 尾崎委員。

○尾崎委員 募集かけるに当たって、やっぱり少しでも応募が出るように、一つの方法として、最終的にアイデアが選択されたときには何がしかの、商品券なり何かをやっぱり提示しておかんと、ただ何もなしで、いったときになかなか出てこないんじゃないかなという懸念がありまして、補正なり組んでその準備もしとったらいいと思うんですけどね。同じ名称が重なった場合は、議長が引くとか。

○金繁委員長 はい、どうでしょうかね。今日どこまで話すかなんですけど、時期だけ決めておいて、どういうやり方で、どこに呼びかけて、どういうふうにたくさん応募を集めるかっていうのはまたそれぞれが考えてきて、別の機会に話し合うのか。それでもいいですか。

(「はい」と言う者あり)

○金繁委員長 早くても12月なので、この話は次回しますか。時期的にはじゃあ12月ぐらいで。その他、ないですか。

なければこの前少し言った研修の件なんですけど、8月の広報研修会は、町村議長会、今日来られた講師の方がいらっしゃる全国町村議会議長会が主催であります。

2種類の研修が毎年あって、私たちが去年、8月に参加したのは、広報の、何ていうかな、まだ私たちは出していなかったもので、広報とはどんなものかっていうような研修でした。

それにももちろん行ってもいいんですけども、もう一つのほうは2月にあって、広報をもう実際に作っている議会の人たち、広報委員会の人たちが参加して、実際に作っている広報なんかを見比べたりとかして、勉強できるというものなんです。

どちらに参加を希望するか、行けるかどうかもちっと予算的にまだ分からないんですけども、一応希望として皆さんの御意見を聞けたらなと思っています。

それともう一つ、前期に、早稲田大学のマニフェスト研究所という全国の議会・自治体の研究をして、本当に議会改革とかも研究されていて本当に面白い話をいっぱい聞けるんですけど、その中村健事務局長にいらしていただいてお話を伺いました。事務局長にはもう数回、愛南町に来ていただいているんですけど、その中で御紹介いただいた、佐久間智之さんでしたかね、もともと公務員の方で広報を担当されていて、その彼が主導した広報がもうあまりにも全国的に有名になって、今は公務員を辞めて全国のアドバイザーとして全国を飛び回っているという方で、佐久間智之さんでググっていただくと本当に面白い話がいっぱい、広報に関して、見れます。

中村健先生から、次回は佐久間さんを講師として呼んだらどうですかってアドバイスをいただいて、事務局から打診していただいたんですけども、もうスケジュールが1年先まで詰まっているという状態でした。

なので、今お願いしても多分、今年度中は無理かもしれませんが、どうすれば町民に読んでもらえる議会だよりになるかっていう点では非常に実践的で面白い話をお聞きできると思

います。その点も、希望されるかどうかというのを皆さんの意見、御意見をお願いします。

尾崎委員。

○尾崎委員 まず広報の研修については、予算等がつくのであれば、2月の実践している自治体向けの研修に行くのがいいんじゃないかなと思います。それを希望します。

佐久間さんですか、これについても、すぐにはならんかもしれないけど、一回は聞いてみたいと思います。

○金繁委員長 はい。ほかの方どうですか、ぜひ皆さんの御意見をお聞かせください。

山本副委員長。

○山本委員 私も2月の皆さんのほうが行ってみたいので。佐久間さんについても聞いてみたいですね。来ていただけるのであれば。

○金繁委員長 岡委員。

○岡委員 これ来ていただけるんですか、佐久間さん。まだ、日程調整できていないですよ。

○金繁委員長 そうですね。もしくは東京に行ったタイミングで、佐久間さんも早稲田大学マニフエスト研究所に関わっていらっしゃるの、東京でお話を聞きに行くということも可能かもしれません。

岡委員はどうですか。まず広報の研修会はどっちがいいですか。

○岡委員 私は、2月でもう、全然、はい。ちなみにこれどこであるんですか。

○金繁委員長 東京です。

○岡委員 東京ですか。

○金繁委員長 田中委員はどうですか。2月と8月、どっちがいいですか。

○田中委員 2月で。8月はちょっと無理です。

○金繁委員長 佐久間さんのお話は。

○田中委員 もちろんお聞きできるんやったら。でも佐久間さん、会えるのであればありがたいけど、そうじゃなくて、ウェブとか駄目なんですかね、ウェブ会議とか。全然それでつながっているのであれば、リアルじゃなくても。カツオ食べたいって言うんだったら来てほしいですけど。

(発言する者あり)

○金繁委員長 嘉喜山委員はいかがでしょうか。

○嘉喜山委員 特にどちらでもいいですよ。

○金繁委員長 はい、分かりました。

佐久間先生に関してはどうですか。

○嘉喜山委員 佐久間さんは呼んだほうが、呼ぶというか、行ってもいいけど、聞いたほうがいい。

○金繁委員長 分かりました。ということで、町村議長会の研修のほうは、2月の実践編のほうで希望ということで。まあ佐久間先生の話もできればお願いしたいということです。

田中委員。

○田中委員 佐久間さんは、町の広報の人とかも、それとまた話が違うのかもしれないけど、一緒にしたらいかんのかもしれんけど、絶対参考になりますよ。

○金繁委員長 確かにね、本当そうですね。

事務局、お願いします。

○尾川主幹 今度のハラスメント研修も総務課と講師同じなんですよ。

総務課がもしそういうのに興味があれば、ちょっと相談はしてみます。

○金繁委員長 なるほど。講師料のことなんかもね、実費とかも考えてもそのほうが。で、何より効果がね、やっぱり、せっかく同じお金であれば、大きいほうがいいので、ぜひその点も御検討をお願いします、事務局のほう。

ほかになれば、よろしいですか。

なければ今日の広報委員会を終了します。
お疲れさまでした。

委員長